

いっしょに語ろう、もっと話そう。

2 0 2 3

信頼

Vol. 69

中部大学後援会会報



保護者の皆様へメッセージ

| 特集 | 学内の学生に聞きました！

いま、何してる？ Part2

「既存概念」を 意識的に打破していく。

中部大学後援会 会長

西川 和範
にしがわ かずのり



この度、大井田会長の後任として会長に就任いたしました西川です。謹んでご挨拶を申し上げます。

私には娘が一人おり、ロボット理工学科に在籍しておりますが、中部大学の附属校であります中部大学春日丘高等学校の在学から続けてお世話になっております。また、私自身も妻も同高等学校の卒業生であり、学校法人中部大学様には親子共々に大変長らくお世話になってきた身でございます。

このようなご縁もあり、高等学校におきましてはPTA活動に大変ながらも楽しく従事させていただき、大学におきましても同様に後援会に従事させていただいております。後援会事業に携わる以上、楽しく実りある後援会活動にしたいと考えているところです。

さて、新型コロナウイルス感染症が世界的に猛威を振るつて3年以上になります。その間に我々の生活様式は大きく様変わりし、普段からマスクを着用するのは当然という風潮になってしまいました。

本年5月に感染症法上の位置付けが5類感染症に見直され、それに先駆けて3月にはマスクの着用

は個人の判断になったものの、マスク着用が当然の世の中に3年以上生きてきて、素直にマスクを外すということに非常に強い抵抗感があつたのではないかと思います。「無くて七癖あつて四十八癖」といいますが、マスク着用が既に「癖」となり、当然だという「既存概念」を持った状態で、これまでの行動を変えていくことは困難なのかもしれません。

しかしながら、これから訪れるであろう激動の時代を生きる、次代を担う学生たちには、その身に定められた定型的な行動である「癖」や「既存概念」を意識的に打破していくということが、これまで以上に求められることでしょう。そのような困難に立ち向かう彼らを厳しくも温かく支え、待ち望む将来につなげていく支援を行うことは我々の重要な使命ではないか、そのように考え、今後の後援会活動に邁進していく所存でございます。

私自身は微力な身でございますが、後援会の活動につきまして、何卒皆様方のご支援、ご協力をいただけますようお願い申し上げます。

02. 保護者の皆様へメッセージ

05. | 特集 | 学内の学生に聞きました! いま、何してる? Part2

- 11. 中部大学のキャリア支援
- 15. 私の就活体験記 ～内定獲得への道～
- 17. 国際交流バックアップ
- 19. 学生生活サポート ―豊かな毎日を支える支援体制―
- 21. 学生インタビュー
私が尊敬する人
- 23. 父母インタビュー
成長を見守る親の気持ち
- 27. 「父母との集い」開催報告
- 28. 2023年度 中部大学後援会
「役員会・評議員会」報告
- 31. Campus Snap
- 33. CHUBU UNIVERSITY NEWS
- 34. Information&TOPICS

CONTENTS

信頼 Vol. 69



不言実行館前の南北の通りを北側から望む。上の通路は10号館と20号館を結ぶ渡り廊下。



保護者の皆様へ メッセージ

約3年間のコロナ禍を経て、さまざまな節目を迎えた2023年春。

中部大学も今春、竹内芳美学長が理事長に、家泰弘副総長が総長に就任しました。

これを機に、教育戦略部門の3部門（教務部、学生部、キャリア部）の3名の先生方も合わせて、

中部大学後援会員の皆様へメッセージをお寄せいただきました。



教職員一丸で目指す あてになる大学

学校法人中部大学
理事長・学長

竹内 芳美

理事長・学長は、学園が持続的に発展できるように経営的な側面を踏まえながら、大学と併設校の運営の舵取りに責任を持つ職務と言えます。

先日、入試のプロに「受験生はどんな観点から大学を選ぶのか」という話を聞く機会を得ました。偏差値、評判、学科名が高い関心事であるとおおよそ見当通りの回答でしたが、大学の設立理念、施設・設備、教員の知名度、就職率などの項目が低いことはいささかショックでした。しかし、オープンキャンパスに参加した高校生の受験率が高いことを考えれば、実際に足を運んだからこそ感じる魅力があると言える一方で、メディアを通じてよりの確かつ効率的に大学の良さをアピールする必要性も感じました。学長に就任以来、私は中部大学を、「入学したい大学、入学して良かった大学



学、卒業して良かった大学」にするべく邁進しています。その結果として、「中部大学はあてになる大学」だという噂を聞ける評判の良い大学にしたいと思っています。建学の精神「不言実行 あてになる人間」は、自分で課題を見つけて解決策を提案できるような人と理解していますが、自ら解決できなければ周囲の力を借りても良いと思っています。そうするとコミュニケーション力も必要かもしれません。社会へ出れば多様な力が求められます。では大学で何を身につけるべきか。それは、最終学年で受け身ではなく積極的に卒業研究に取り組み、研究を通じて達成感を味わい、自信をつけることが重要だと考えています。そのためにも私たちは、教育や研究指導、就職支援等に教職員一丸となつて腐心していく所存です。

バランスのある 発展を目指して

学校法人中部大学
総長

家 泰弘

総長就任にあたり、総長の役割を調べてみました。学園のガバナンス・コード（行動原則）には、学園学事の重要事項を総括し、新しい企画や「学園ビジョン」の実行計画の推進など学園の一体的な運営に資する本法人独自の役割と定義されていました。つまり、総長は、大学と併設校を含めた学園全体を見渡し、バランスのある発展に心を配ることが役目だと解釈しました。

中部大学に着任したのは今から1年半前、最初に感じた「非常に面倒見の良い大学」という印象は今も変わっていません。実績として高い就職率にも表れている通り、その伝統は守り続けていかねばなりません。また、文理合わせて8学部、総合大学の本学は、ワンキャンパスに全てが揃っていることが強みです。私は、以前から「文理両道」を説いてきました。最近「文理融合」が叫ばれますが、「融合」には異質のものを無理やりくっつけるというニュアンスを感じるので、私はあまり好きではありません。そもそも、高校2年あたりで入試を意識するあまり文理に分けてしまうことが、教育上適切ではないと考えるからです。自分は文系だから理系のことはわからなくていい、自分は理系だから文系のことは知らなくていいではなく、文理ともにバランスのとれた学修をする



ことが大事です。もちろん将来の専門職業人としてのスキルを身に着けるという観点からどこかに軸足を置くことは必要ですが、同時に良き市民として豊かな人生を送るために広く興味をもって学ぶ姿勢を持ち続けてもらいたいと思います。学生諸君には本学での学生生活を通じて若い時期でないと学べないことを学び、生涯にわたって学び続ける姿勢を身に着けることを期待します。

学修者本位の 主体的な学びを 支援



教務部長
工学部
機械工学科 教授

佐伯 守彦

教務部長の佐伯です。教務部は履修申告や成績管理など授業に関わるさまざまな支援を行う部署です。私は2022年4月から教務部長を拝命しており、重責に身が引き締まる思いです。

3年前、私が教務部長補佐だった2020年は新型コロナウイルス感染症のため、これまでに経験のなかった遠隔授業を急ぎ実施しましたが、これを契機にLMS (Learning Management System) の利用率が劇的に上がりました。授業資料の提示やレポートの提出等が遠隔で行われたためです。一部の教員ですが、授業を録画した動画を公開し、やむを得ない理由で欠席した学生を指導する例も見られ、LMSの重要性が再認識されたと思います。

今年度からは通常座席での対面授業に戻り、日々の生活もコロナ前に戻りつつあります。大学の教育は、学修者本位の主体的な学びを通して学生一人一人が成長することが重要であると思っています。そういう意味で、この3年間で培われた経験と知識を採り入れ、さらに高度な教育ができるような環境を整備し、学生の支援を続けて参ります。

人と接する 『場』としての 大学の再構築



学生部長
生命健康科学部
スポーツ保健医療学科 / 生命医科学科 教授

伊藤 守弘

新型コロナウイルス感染症の拡大から約3年が経ちます。これまでの本学の感染拡大防止策への皆様のご理解とご協力に、心より感謝を申し上げます。私が学生部長を拝命したのは2021年4月で、コロナ禍の真只中でした。大学生活を担当する部門の長として、学生の安全・安心を最優先と考えた判断で、残念ながら多くの制限や中止をしてきました。

コロナによりオンライン授業が開始され、本学では学びを止めることはありませんでしたが、人と接する場としての大学の役目は無くなりませんでした。大学は、知識や技能のみを教授しているのではなく、新しい出会いを生み出す場とし、教員と学生、学生同士、学生と学問のこれまでにない反応が起きることを期待しています。人は人の中でこそ育つと考えています。今後、これまで以上に「学びの場」をいかに構築するかを考え、キャンパス作りを進めていきます。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

よりよい 将来設計のための キャリア支援



キャリア部長
工学部
応用化学科 教授

櫻井 誠

就職活動(就活)は大学生活の集大成ともいうべき事柄です。中部大学においては2年次秋学期よりキャリア形成支援に取り組んでいます。キャリア支援を受けるために、大きく二つのチャネルがあります。一つは学科のキャリア開発担当教員です。卒業研究またはゼミの担当教員と連携し支援にあたります。もう一つはキャリア支援課職員による支援です。就職に関する相談はどんな些細な事柄でも相談にのる体制ができていますので、ご子女が苦労しているときには「キャリア支援課で聞いてみたら？」とお声がけください。就活には自分をさらけ出す覚悟が必要です。学部学科の先生は学生本人からすると、非常に距離が近いために、自分の考えや志向を伝えて、相談することをためらう学生も多いように感じます。そんな時、是非キャリア支援課の職員に相談してほしいと思います。

保護者の皆様には学生のよき理解者となり、よりよい就職につながるようご協力くださいますよう、誌面をお借りしてお願い申し上げます。

学内の学生に聞きました！ いま、何してる？

Part 2

今号の特集は、前号のPart1に引き続き、キャンパス内で過ごす学生の日常にスポットをあてた企画の続編です。行動制限がなくなり、自主的な感染対策を取りつつ、それぞれの目標に向かって、集い、学び、楽しむ学生たちの輝く姿を伝えます。



清掃活動を通して広げる 交友&交流の幅。

SCENE 01

C.U.P. (Clean Up Project in Chubu Univ.)

毎週水曜日に学内の清掃活動を行うボランティア団体。年に2度、学生同士で交流を深めながらキャンパスを掃除する清掃キャンペーンも行っている。

清掃キャンペーンに参加する学生たちの前で指揮を執る部長の竹内隆登さん（現代教育学科3年）。「C.U.P.は私の居場所です」と語る理由は、入学当時、所属学科に馴染めなかった自分を救ってくれた場だからだ。優しく接してくれる先輩に憧れ、こんな風になりたいと目標にもなった。活動中、特に意識しているのがコミュニケーション。C.U.P.の活動の魅力は気軽に参加できて、他学部との学生と交流ができること。文理融合の総合大学ならではの強みがここにある。きれいなキャンパスづくりに貢献しながら、仲間からたくさんの刺激を受けることができる活動だ。



時間 15:30
場所 キャンパス内各所



文化の違いを学びながら 自分の価値観を深化。

SCENE 02

カンバセーションパートナー

日本語を学ぶ留学生とパートナー（任期：半年）となり、留学生と日本語で会話しながら定期的に異文化交流を楽しむ活動。交流を通して、学生パートナーが日本文化を再認識する機会にもなっている。

異文化に触れ、理解を深めたいと思っている人におすすめの活動が「カンバセーションパートナー」だ。留学生と関わることで、日本にいながら海外の同年代の学生と交流できるとともに、日本の文化との違いを目の前で体感もできる。活動は週に一度、自由に会話をする90分。好きなアーティストや週末の予定、授業の課題など話題はその時々で決める。「中国の学生には中国の文化を、アメリカの学生には、授業で学ばないようなカジュアルイングリッシュを教えてもらいました」と話すのは、パートナー歴3回目の大城怜香さん（英語英米文化学科3年）。会話で心がけ

ているのは、難しい日本語は簡単な言葉に置き換え、話すスピードはゆっくりに。英語のリスニングが苦手だった自身の経験を踏まえて工夫を凝らす。そうして留学生の日本語能力が伸びていくのがとてもうれしいという。大城さんは異文化への興味をさらに強め、2年次の春休みに3週間の英語短期研修（オーストラリア）へ参加した。初海外のためとても悩んだ大城さんの背中を押したのは、それまでのパートナーとしての経験と留学生からのアドバイスだった。「挑戦することの大切さと楽しさを学ぶことができました」と、自身の成長を語ってくれた。



プライベートでもおでかけする大城さんと陳さん。



時間 16:00

場所 キャンパスプラザ1階



大城さん

留学生
陳さん



時間 15:50

場所 キャンパスプラザ3階 大学祭実行委員会室

毎年秋の恒例行事「中部大学祭」。ここ3年間はコロナ禍の影響によりオンライン開催を取り入れてきたが、今年は通常開催を目指している。「今はパンフレットを制作中です」と語ってくれたのは、実行委員会の広報部で広告物の編集と渉外担当の責任者の大野夢叶さん（コミュニケーション学科2年）。「仲間と意見を出し合いながら、一つひとつ形にしていこうが楽しい」と話す大野さんが活動中に心がけているのは、思ったことはきちんと伝えること。大学祭の成功という大きなゴールのためには、上下関係を気にせず自らの意見を述べて話し合い、間

仲間たちとの絆を糧に 活気ある大学祭を目指す。

SCENE 03

大学祭実行委員会

中部大学祭の企画・運営が主な活動内容。より多くの皆さんに楽しんでもらうため、どのように企画を充実させるか、当日までにどんな準備が必要なのかなど、日々試行錯誤を繰り返して活動中。

違っていたら素直に謝り直す。また、外部との窓口になることも多々あるため、名刺交換やメールのやりとりにも気を遣う。業務に真剣に取り組むからこそ、社会に出たときのビジネスマナーを身につけることができ、仲間の大切さも実感できるようだ。大学祭は多くの方々の協力があつて初めて開催できるもの。「私たちが仲間、同僚であり、友人です。業務を行う組織上では難しい関係性ではありますが、確かな絆でつながっています」。今年は記念すべき第60回目の節目の年。仲間たちの情熱がきっと大学祭を成功に導いてくれるに違いない。



パンフレットの作り方を指導する大野さん。



時間 11:30
場所 9号館2階



一人での利用に便利な 休憩＆自習室。

SCENE 04

9号館学生ラウンジ(Oasis)

2022年9月に9号館2階に完成した学生ラウンジ。木をモチーフにした間仕切りやインテリアにフェイクグリーンを使用するなど、落ち着いて過ごすことができる空間になっている。

「空きコマや講義後に勉強したいときに利用します」と話すのは、都市建設工学科3年の松井千紘さん。完成してまだ1年経っていない新しい施設で、学生たちにも人気が高い。お気に入りの席に座るといふよりは、そのときに空いている席に座る松井さん。ランダムに配置された長机や、間仕切りで仕切られた個人用のブースがあり、全席にコンセントも完備されていて使い勝手も良さそうだ。「ラウンジ内にはウォーターサーバーが設置されており、マイボトルを持っていれば美味しい水を飲むことができるのは魅力です」と、勉強をする上での居心地の良さに太鼓判を押す。

互いに技術を向上させて 互いを高め合える部活に。

SCENE 05

書道部

毎週水曜日に計19名で活動中。大学祭や書道展を主軸にした作品制作をはじめ、春日井まつりでのパフォーマンス書道や全国大学生俳句選手権大会で応援パフォーマンスを行うことも。

「書道の魅力は表現の幅が非常に広いこと」と話すのは、部長の笠井帆乃香さん(日本語日本文化学科3年)。どの部分・どの文字に墨を多くするか、白と黒という限られた色をどのように生かし、作品としての形を作っていくかを自分なりに考えることが楽しいと語る。その一方で、自分の感覚のみにとらわれないよう、部全体での交流も大切にしている。部員との意見交換を通して新たな見方が生まれることも。「文字の形をどうするか、どこで見せ場を作るか、書道部に入り、多くの視点を持つことをより意識するようになりました」と書道の奥深さを探究する姿が印象的だった。

時間 16:45
場所 10号館6階106G・H講義室



唯一性のある研究に 高まるやりがい。

SCENE 06

卒業研究(電気電子システム工学科)

興味のある分野の研究室に所属し、4年間の集大成に取り組む卒業研究。電気電子システム工学科は、企業との共同研究も盛んなため、在学中に最先端の研究に携わるチャンスも。



実験装置によって発生させた「プラズマ」

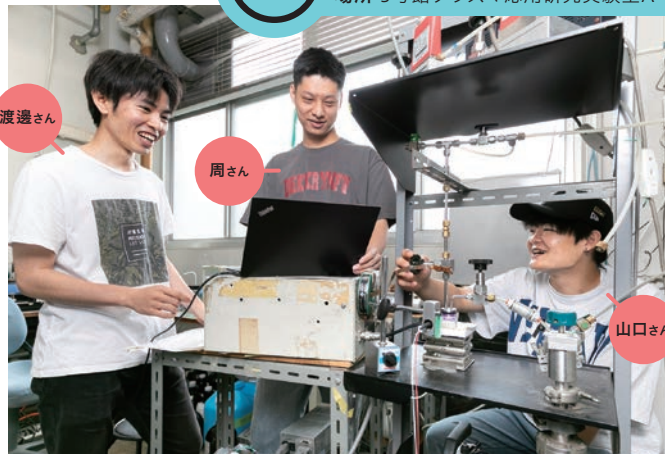


研究で使用する「カーボンナノチューブ」



時間 11:20

場所 5号館プラズマ応用研究実験室A



渡邊さん

周さん

山口さん

導電性・熱伝導性・強度が他の材料より優れ、さまざまな電子材料として実用化が期待されている「カーボンナノチューブ(CNTs)」。中村・小川研究室の3人が行っている研究は、「プラズマ処理したCNTsの表面分析」。CNTsは化学的に安定しているため、そのままでは他の物質と化学変化させることが難しい。そこでCNTsを加工しやすくすることを目指しているのがプラズマだ。「正解が無く時間をかけても結果がついてこないことが多いです」と話す3人だが、「プラズマ処理は未開拓の分野のため、研究には唯一性があります」とやりがいも語ってくれた。



時間 12:45

場所 キャンパス内各所



自分らしいおもてなしで 大学の魅力を伝える。

SCENE 07

学生広報スタッフ(キャンパスツアー)

オープンキャンパスの準備をはじめ、当日の来場受付、誘導等を担う。また、高校生や保護者が大学見学に訪れた際に、学部・学科の紹介や図書館やグラウンドなどの施設紹介も行う。

大学会場の「父母との集い」の人気プログラム、「学生によるキャンパスツアー」。そのツアースタッフの長谷川蓮さん(経営総合学科4年)が心がけているのは、より多く、より詳しい説明だ。その方法も、「施設の前で止まって説明するだけではなく、歩きながら目についた施設をテンポ良く紹介しています」というように、移動時の沈黙をなくし、飽きないように心を配る。言葉遣いや仕草にも気を遣うが、心の距離を縮めるために、ときに失礼のない範囲でフランクに話す。ツアーを終えたときに頂く感謝の言葉が、次のより良いツアーにつながる」と語ってくれた。



長谷川さん



時間 17:00

場所 中部大学野球場 (写真は東京ドーム)



選手も裏方も部員全員で 目指す全国制覇。

SCENE 08

硬式野球部

部員数は愛知県最多の157名が在籍し、週6日、朝練と夕練を行っている。部としての目標は全国制覇。6月には全日本大学野球選手権大会に出場し、ベスト16の成績を収めた。

「高校時代まで選手としてプレーをしていましたが、ケガなどもあり大学では選手としてプレーをしないと決めました」と語るのは、副主務を務める長谷嶺さん（国際学科2年）。野球が好きな気持ちと、将来を見据えて学生生活で没頭できるものという思いで、家族の勧めもあり副主務をやることを決めた。スケジュールや部費の管理、試合の準備や道具の補充などを行い、試合中はスコアブックも記入する主務の仕事。「仕事は正直大変なことばかりです。でも公式戦で強いチームに勝利したときはやって良かったと感じます」とやりがいを感じている。仕事ではミスを防ぐために確認を怠らない。また、「部員とは積極的にコミュニケーションを取ることも意識しています」というように、平日頃から意思疎通を図る。そうすることで選手の小さな変化にも気付くことができるそうだ。「高校の選手時代にマネージャーの大変さはわかっていましたが、でも上辺だけでした」と語る長谷さん。仕事を通じて裏方の大切さを学んだ。部員一同、全国制覇に向けて日々練習に励む硬式野球部。今後は選手の活躍はもちろん裏方の功績にも注目したい。

2
年次秋

第1回「オリエンテーション」

社会や企業、大学生活と就職活動を見据えた内容から、就職ガイダンスの必要性を伝えていきます。

第2回「自己分析・自己理解講座」

大学生活での経験や日々の行動を振り返り、自己分析から今後について考えます。

第3回「卒業生との交流会 ようこそ先輩」

先輩の話を聞き、社会人として何が必要か、今までの経験が仕事にどう活かせるかを理解します。

第4回「学生生活キャリアデザイン講座」

将来の自分をイメージし、そのために必要なキャリアデザインについて具体的に考えます。

第5回「業界・職種研究会」

さまざまな働き方を知り、理想の仕事や興味のある業界の幅を広げ、具体的な就業意識を身につけます。

第6回「インターンシップ必勝準備講座」

夏のインターンシップ参加を目標に、今後必要な準備や対策について伝えていきます。

第7回「履歴書・エントリーシート作成準備ワークショップ」

書類選考に負けない履歴書の書き方や、自分をアピールできる書き方を伝えていきます。

第8回「企業による夏のイベント紹介会」

夏のインターンシップ情報や就職活動に役立つ仕事の中身を、企業の方から紹介していただきます。

第9回「就職活動不安・疑問払拭講座」

自分の強みや特徴を考え、大学での学びや成功体験の言語化を目指します。

第10回「面接試験対策ワークショップ」

実践的な面接対策方法を学び、面接の場で自らをアピールできるスキルを伝えていきます。

第11回「総まとめ!就職活動必勝講座」

これまでの総まとめとして、就職活動の心構えや注意点を伝え、業界研究会の参加につなげていきます。

就活開始

3
年次春



中部大学の キャリア支援

中部大学のキャリア支援課では、「就職」を教育の一環として、学生一人一人の価値観や個々の事情に沿った指導を心がけ、全員の進路が決まるまで徹底支援しています。毎年の卒業生が約2000人の総合大学では、学生全員の進路把握は困難とされていますが、教職員が一体となり最終的に全員の進路を把握し、学生自身が納得のいく進路を実現。「面倒見のいい大学」と自負しています。

■2021年度(2022年3月卒業生)就職実績

就職率ランキング(規模別)

全国
1位

99.76%達成

※朝日新聞出版「大学ランキング2024」より出典
(規模別=卒業生2,000人以上が対象)

東海地区
3年連続No.1

※朝日新聞出版「大学ランキング2024」を基に大学が独自集計し、推計したもの

全国でも有数の就職実績。その実績を支えているのは、教職員のきめ細やかな指導です。「就職はゴールではなく社会で活躍するための新たなスタート」と位置づけ、より良いスタートにつながるよう全力で支援をしています。

各学科の主な就職先はこちらからご覧いただけます。▶



学内業界研究会

年間を通じて約1,300社(2022年度実績)の企業が参加する学内業界研究会は、「対面」「オンライン」両形式を取り入れ、「学生と企業の接点」を多く持つことができる貴重な機会です。毎年、学生の3人に1人が参加企業への就職を決定しています。



参加企業様からのメッセージ

戸田建設株式会社 管理部 総務グループ 尾花 様

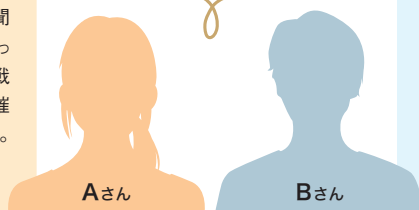
中部大の学生の皆さんは業界について理解し、よく研究したうえで参加し、質問をしているなど感じます。当社はゼネコンのため、採用する学生の多くは施工管理職です。仕事上、協力会社や職人の方と関わる機会が多い職種のため、特に重要視しているポイントはコミュニケーション力です。こうしたイベントを通していろいろな業界や職種について知り、自分に合った職種を選んでいただきたいですね。会社ごとにそれぞれ違う雰囲気も感じたうえで最終的に当社へ興味を持ってもらえたらうれしいです。

株式会社浜乙女 人事課 森本 様

会社説明をする際、学生さんの表情や反応をより見ることができるとい点では対面形式が良いですね。この機会は面接ではありませんので、どんな質問にも答える姿勢で私たちも臨んでいます。そのため当社への愛を伝えてもらえればこちらもその愛に応えたいと思っています。当社は、常に一歩先へ自分を成長させていく人材を求めています。挑戦してできないことができるようになることは人としてうれしいものです。仕事においてもそうした心持ちを大切にしてくれる方に期待しています。

職種や仕事内容について知ることができました。OB・OGより仕事についてのやりがいや、会社案内等に記載のない具体的な内容も聞くことができて良かったです。話を聞くことで、当初自分が思い描いていた仕事内容と違ったり、聞く前に想像していた内容よりも良い印象を持ったりすることがあり、今日話を聞いた企業は挑戦してみたいことに近いなど感じました。学内開催の良さは直接話を聞けて質問ができること。会場が日々通う大学なのでとても助かります。

参加した学生のコメント



官公庁が出展する日でしたので参加しました。志望する市役所のブースはもちろん、ほかの市についてもまとめて話を聞きたいと思い4つのブースを回りました。市の実際の取り組みや職種、幅広い業務内容を知ることができました。質問にも答えてくださり、とても有意義な時間でした。話を聞いて前向きな気持ちになり、公務員を目指す意欲が高まりました。学内で多くのブースの話を聞くことができるこの機会は効率的であり、経済的にもありがたいです。

中部大学幸友会

中部大学幸友会は、学校法人中部大学と地元の産業界や経済界によって設立された組織です。企業情報誌「幸友会企業ガイド(冊子)」の発行や「幸友ナビ(Web)」の運営を通して、中部大生の就職活動を支援しています。

中部大学幸友会会員企業数 **862**社(2023年6月現在)

2022年度は、就職内定者2,002人の内19.1%の382人が会員法人への就職を決めました。

企業情報誌「幸友会企業ガイド」

中部大生の採用に積極的な優良企業が紹介されている冊子で、企業研究をはじめ、就職活動に役立つ心強いツールです。企業の概要をつかんだ後は、幸友ナビで詳細を確認できます。



就職支援サイト「幸友ナビ」

幸友会会員企業の情報が掲載された中部大生限定の就職活動支援サイトです。「業種別」や「学科別」などで検索ができ、会員企業で活躍する卒業生の情報も掲載されています。



幸友会企業ガイド・幸友ナビ3つのポイント



中部大学の学生を採用したい企業の情報が満載



中部大学幸友会のサポートで確実にエントリーできる



中部大学の卒業生からのメッセージを掲載

インターンシップ

インターンシップは、学生が企業・団体などで研修生として働き、就業体験を積む制度のことです。中部大学では、学部3年生に対してインターンシップ科目を設置しています。一部の学科を除いて正課科目として認定されており、評価基準を満たせば卒業単位としてカウントされます。さまざまな体験や社会の人たちとの出会いを通じて、「働くこと」に対する理解を深め、「自己理解」にも役立てることができます。

2023年度実績
(予定)

インターンシップ受け入れ先

約 **162** 社

参加者数

281 人

※例年、夏季休暇に5日間、または10日間以上の就業を体験しています。

報酬型インターンシップ

参加申し込みは、学生支援課で受け付けています。

中部大学と春日井商工会議所がタイアップし、大学が紹介する企業で実際に働き、報酬(給与)を得られるインターンシップ制度です。さまざまな職種を経験できるプログラムもあり、学生は自分に適した職種を見つけるヒントを得られます。また学科と同じ専門分野の企業での就業により学びを深めることで、就職活動時のアピールポイントにできるといったメリットもあります。

各種講座 検定試験

中部大学では、資格・公務員試験対策講座を学内で開講しています。後援会が受講料の一部を補助しているため、一般の資格専門の学校などよりも安く受講できます。また、TOEICなど人気の検定も学内で受験が可能です。

2023年度秋学期開講講座

- 公務員教養対策講座
- 日商簿記検定2級講座(基本講義+直前対策講座)
- 日商簿記検定2級講座(直前対策講座のみ)
- ファイナンシャル・プランニング技能士(FP)3級講座
- リテールマーケティング(販売士)検定2級講座
- SPI対策講座

就活ドリル

～筆記対策トレーニング～

全学生に提供している中部大学生専用の筆記試験対策のためのe-learningシステムです。インターネットに接続されていればいつでもどこでも利用可能です。「SPI試験」をはじめ、近年利用の増えている「玉手箱」や「TG-WEB」、「Web-CAB」などの筆記試験にも対応。コツコツ取り組むことで実力養成につながります。

就活ドリルの主な特長

- 1 SPI全ての方式(マークシート、Webテスト、テストセンター)に対応
- 2 豊富な模擬テスト、解説教材、演習問題を収録
- 3 得点差のつきやすい非言語分野(算数/数学)は、基礎にさかのぼって学習可能
- 4 スマホ、タブレット端末からも利用可能
- 5 WEB試験が主流化している今、本番と同様の画面・制限時間で取り組める

早めの検討がおすすめ 大学院進学という選択肢

就職か大学院進学か、その選択に悩む3年生も多いかもしれません。しかし、どのようなキャリアを選択するかを考えれば、1年次から選択肢の一つとして大学院進学を検討しておくことをおすすめします。大学院入試や進学に何が必要なのかを調べておけば、早めの準備につながります。

中部大学の大学院

工学研究科

- 機械工学専攻 (博士前期・後期課程)
- 電気電子工学専攻 (博士前期・後期課程)
- 建設工学専攻 (博士前期・後期課程)
- 応用化学専攻 (博士前期・後期課程)
- 情報工学専攻 (博士前期・後期課程)
- 創造エネルギー理工学専攻 (博士前期・後期課程)
- ロボット理工学専攻 (博士前期・後期課程)
- 宇宙航空理工学専攻 (博士前期・後期課程)*

*2024年4月開設予定

経営情報学研究科

- 経営情報学専攻 (博士前期・後期課程)
- 経営学専攻 (MBAコース) (修士課程)

国際人間学研究科

- 国際関係学専攻 (博士前期・後期課程)
- 言語文化専攻 (博士前期・後期課程)
- 心理学専攻 (博士前期・後期課程)
- 歴史学・地理学専攻 (博士前期・後期課程)

応用生物学研究科

- 応用生物学専攻 (博士前期・後期課程)

生命健康科学研究科

- 生命医科学専攻 (博士前期・後期課程)
- 看護学専攻 (修士課程)
- リハビリテーション学専攻 (修士課程)
- 保健医療学専攻 (修士課程)

教育学研究科

- 教育学専攻 (修士課程)

大学院進学をサポートする各種制度

【博士前期課程・修士課程】

授業補助員制度

学部生に対して実験、演習などの授業をつうじて教育補助を担う制度です。大学教育の充実と大学院生自身のトレーニング機会を提供するとともに、手当の支給により経済的支援をおこなっています。(この制度は、希望者の中より選抜し採用されます。)

【博士後期課程】

研究補助員制度

教授または准教授の研究補助を担う制度です。大学院における研究の活性化および、大学院生自身の研究推進能力の向上を図るとともに、手当の支給により経済的支援をおこなっています。(この制度は、主に一般入試および留学生試験による入学生を対象に、希望者の中より選抜し採用されます。)

【博士後期課程】

特別奨学生奨学金

奨学生に選考された者には、在学期間中、授業料相当額を貸与します。なお、奨学金の貸与を受けた者が本学大学院博士後期課程を修了するか、または単位修得後退学した後、3年以内に博士の学位を取得した場合、奨学金の弁済を免除します。

試験日・試験内容

試験日

〈10月試験〉

出願期間 …… 2023年8月30日(水)～9月5日(火)
試験日 …… 2023年10月7日(土)
可否発表日 …… 2023年10月19日(木)

〈2月試験〉

出願期間 …… 2023年12月22日(金)～2024年1月4日(木)
試験日 …… 2024年2月17日(土)
可否発表日 …… 2024年2月27日(火)

試験内容

書類審査、筆記試験および面接試験。
※詳細については募集要項でご確認ください。

学費 (2024年度予定)

工学研究科・応用生物学研究科・生命健康科学研究科

【博士前期課程・修士課程】

1年次	入学手続時	526,750円
	秋学期	425,000円
2年次	春学期	435,000円
	秋学期	435,000円
合計		1,821,750円

経営情報学研究科・国際人間学研究科

【博士前期課程・修士課程】

1年次	入学手続時	401,750円
	秋学期	300,000円
2年次	春学期	310,000円
	秋学期	310,000円
合計		1,321,750円

教育学研究科

【修士課程】

1年次	入学手続時	402,430円
	秋学期	300,000円
2年次	春学期	310,000円
	秋学期	310,000円
合計		1,322,430円

※学費には、授業料、施設設備費、教育充実費、保険料が含まれます。※その他詳細については、募集要項でご確認ください。

先輩の声

大学院での学びに
魅力を感じて進学を決意。

岩田 スラジユさん

工学研究科 機械工学専攻 博士前期課程2年

進学を検討したのは学部2年生で、大学院での学びに魅力を感じたことが理由です。大学院では学部の頃の基礎的な知識を研究に活かすことが大切です。そのため、大学院入試の筆記試験免除になる学年順位を目指し、研究の手順も積極的に覚えるようにしました。修了後は就職しますが、英語の勉強や技術士の資格取得などを通して新しい知識を吸収し、どんな状況でも通用する技術者になりたいと思っています。

私の就活体験記

～内定獲得への道～

企業が求める能力を見定めて プレゼンテーション資料を準備。

企業研究を進める中で、大規模建築の設計職を目指そうと思うと大学院への進学が条件となる企業が多く、当初は大学院への進学も考えていました。しかし、その後に学部生を採用するという情報を得て就活へ舵を切りました。就活で力を入れたのは、面接時のプレゼンテーションです。自分のポートフォリオを見せてプレゼンする際、2、3年次に行ってきた授業の設計課題を作品集にまとめました。まとめる上では、企業によって求められる作品のレイアウトが変わると考え、内々定先に合うような規模の大きさを選んだり、発想は良くて成り立たないような建物ではなく、内部の家具までもしっかり設計し“シミズらしさ”が伝わるように心がけました。また、面接前の面談でアドバイスをいただいたことで、プレゼンをブラッシュアップすることができ、成長していく姿を評価してくださったのかなと思います。大きな会社に採用いただき、入社後は大きな壁もたくさんあると思いますが、自らを成長させてどんどん役に立つ人間になっていきたいです。

VOICE 01

出口 彩優菜さん

工学部 建築学科

就職活動開始時期

3年次の4月

受験社数

1社

内々定獲得社数

1社



内々定先: 清水建設株式会社

「子どもたちに誇れるしごとを。」のコーポレートメッセージを掲げる大手総合建設会社。1804年の創業以来、熱い想いを込めた数多くの建造物を世に送り出してきた。社は、渋沢栄一翁の教えである、道徳と経済の合一を旨とする「論語と算盤」。



ワンポイントアドバイス

最終の役員面接では、準備として回答を書いて覚えようすると自分の気持ちや強弱を伝えにくいと考え、文章化しないようにしました。意識したのは、“話(会話)をする”ということ。それまでに経験した多くの面談が役に立ったように思います。

多くの人が着目しない情報を調べて 熱い思いを伝えた面接。

まずは自己分析から始め、これは譲れないという条件を決めて就活に臨みました。早期選考時は、知っている有名な企業が良い企業という思い込みから、食品業界を志望していました。しかし、就活を進めていくと、消費者がターゲットで新規開拓をする営業よりも、何度も折衝や営業を重ねて信頼関係を築いていくB to B企業の方が自分の性格に向いていると思うようになりました。なかでも自動車業界は自分の譲れない条件に合うとても惹かれる業界でした。また、面接で一番心がけたのは熱意を伝えることです。ほかの誰もが着目しないような歴史や創業者、取引先との関係まで調べた情報は、面接での話題に生かすことができました。さらに、企業へ直接足を運べる機会を重視して、積極的に意欲をアピール。説明会時に人事の方の「工場見学を検討している」という話を聞けば、ぜひ参加させてくださいと即座に伝えました。当初検討していた業界からの切り替えにいつとき焦りもありましたが、熱意は伝わると信じ切り無事内々定を獲得できました。

VOICE 02

佐藤 元紀さん

人文学部 日本語日本文化学科

就職活動開始時期

3年次の12月

受験社数

25社

内々定獲得社数

2社



内々定先: 株式会社メイドー

自動車のファスナー(ボルト・ナット類)が主力製品。締結・接合で、あらゆるものを「つなぐ」ことがミッション。これまで培ってきた冷間鍛造技術を活かして、自動車のトランスミッション用シャフトや、鉄道車両や線路などに使われる鍛造品にも事業を拡大中。



ワンポイントアドバイス

早めに行動することです。中部大学は、2年生の秋からキャリア支援課主催の講座が始まり、気持ちの準備をさせてくれます。“まだいいや”ではなく、自分のペースを見つけて進めてください。3年生の夏のインターンシップもぜひ参加をおすすめします。

大学生活の多くをコロナ禍とともに過ごしてきた今年の就活生。

それでも自分なりの充実した学生生活を追い求め、就職活動を進めてきた学生たち。

ここでは、内々定を獲得した4名の学生に就職活動について伺いました。

長年続けた部活動で芽生えた 感謝の気持ちが志望理由に。

小学生から今までずっと続けてきたハンドボールでの経験が、就活に生きたと思っています。参加した合同企業説明会に内々定先の企業が出展しており、私の地元の黒部ダムを管轄していることに興味を持ちました。インフラ業界や企業について調べていくと、電気事業や社会貢献活動に取り組む内々定先企業なら、部活動を通して支えてくれたたくさんの方々へ恩返しができると思い志望しました。面接では、自然な笑顔で受け応えができ、日頃から部活動で目上の人と接してきた経験を生かすことができました。一方で大変だったのは就活と部活動との両立です。部活動ではフィジカル面を鍛えるウエイトリフターとしてチームをまとめるほか、就活の選考時期と春季リーグ戦の試合が丁度重なったため、並行して進めることには苦勞しました。しかし、そこは自身の性格を踏まえて、優先順位をつけて一つずつ注力。集中して取り組んだことでメリハリが生まれ、就活も試合も万全の状態でも臨むことができ、どちらも良い結果を得ることができました。

VOICE 03

中村 京介さん

経営情報学部 経営総合学科

就職活動開始時期

3年次の1月

受験社数

2社

内々定獲得社数

2社



内々定先: 関西電力株式会社

1951年創業。事業内容は、電気事業、熱供給事業、電気通信事業、ガス供給事業等。燃料の柔軟かつ安定的な調達や、多様な電源をバランスよく組み合わせた発電により、お客さまに電気を安定してお届けするとともに、暮らしに役立つサービスなどを提供している。



ワンポイントアドバイス

自分の限界を決めないことです。何事も挑戦するのは自由です。自分が採用されるような企業ではないと決めつけず、結果がどうなるかと、たくさん挑戦してほしいです。挑戦すれば自分に合う企業も見つけられることもあるはずです。

大学院での研究活動を通じて 知的財産職への就職を意識。

大学院1年次の5月から就活サイトに登録し、志望企業のリストアップを進めました。当初は食品と医薬品業界を検討していましたが、内々定先に知的財産職の募集があることを知り、研究生生活を通じて調査が自分の性に合っていると感じていたこともあり、医薬品や医療機器の分野で特許に関わる仕事を探そうになりました。就活中に大変だったことは研究との両立です。申込済みの夏のインターンシップは研究活動により辞退を余儀なくされましたが、就活の本格化までに実験結果を取得することを目標にして、12月までに学会発表で使うデータ取得を終えました。そのおかげで年明けから就活に専念することができましたが、事前に長期予定表を作り、教授と相談しておくことが必要かもしれません。また、わからないことがあれば就活のプロがいるキャリア支援課へ。相談すれば解決時間を短縮でき、新たな着眼点も得られます。私自身は、内々定の承諾期間の延長交渉について教えていただき、無事、別の企業の内々定を得たまま本命の企業の面接に臨むことができました。

VOICE 04

鈴木 健友さん

応用生物学研究科 応用生物学専攻

就職活動開始時期

大学院1年次の5月

受験社数

10社

内々定獲得社数

3社



内々定先: アース製薬株式会社

1892年創業、1925年設立。圧倒的なトップシェアを誇る虫ケア用品を中心に、オーラルケア用品『モンダミン』や、入浴剤『温泡』、掃除用品『らくハビ』など、日用品のリーディングカンパニーとして人々の健康で快適な暮らしを支える商品を販売。



ワンポイントアドバイス

企業を特集するテレビ番組の視聴をおすすめします。企業の魅力や優れたポイントなどを紹介する番組は、強みがわかりやすくまとめられていて、新しい情報も入手できます。社長が思いや方針を語るシーンは、面接時に話題にすることもできます。

国際交流 バックアップ

24カ国・地域の59大学・機関と交流(2023年4月現在)している中部大学。
国際センターでは、多くの中部大生が留学・海外研修に参加できるよう
多彩なプログラムを用意しています。

また、世界各国から留学生が多く集まり、国際交流も盛んな環境のもと、
さまざまな支援を行い、学生の異文化交流への意欲に応えています。

カナダ
バンウエストカレッジ

中国
外交学院
ハルビン理工大学
華東師範大学
同済大学
安徽理工大学
華電電力科学研究所
中国科学院・電気工学研究所
同済大学浙江学院
嘉興学院
紹興文理学院
宜賓学院
内モンゴル大学
首都師範大学

アメリカ
オハイオ大学
ウェストバージニア大学
ミシガン州立大学
ワイオミング大学
プリンストンプラズマ物理研究所

メキシコ
グアナフアト大学

■ 主な海外留学・研修プログラム(2023年度) | 自分のレベルや目的にあった留学が選べます。

〈学科別留学プログラム〉

プログラム名	実施部門	研修地	期間	実施時期
オハイオ大学長期研修	人文学部 英語英米文化学科	アメリカ オハイオ大学	4カ月間	8～12月
ヨーロッパ海外研修	工学部建築学科	ヨーロッパ	11日間	2月
英語研修・機体整備・ドローン体験 及びシミュレーション工場見学	工学部 宇宙航空理工学科 理工学部 宇宙航空学科	アメリカ モーゼスレイク、 シアトル	4週間	8～9月
夏期華語文化研修講座	人文学部	台湾 中国文化大学	16日間	8月
台湾日本語教育実習	人文学部	台湾 中国文化大学	14日間	11月
管理栄養科学専攻海外研修	応用生物学部 食品栄養科学科 管理栄養科学専攻	アメリカ カリフォルニア大学 デービス校	17日間	3月
アメリカ・ハワイ看護研修	生命健康科学部 保健看護学科	現地大学 医療機関など	6日間	3月
海外教育研修プログラム	現代教育学部	ニュージーランド	10日間	2～3月
Asia Summer School in bangkok	国際GISセンター	タイ アジア工科大学院	2週間	8～9月

〈全学対象プログラム〉

プログラム名	研修地	期間	実施時期
オハイオ大学 長期研修(初級・中級)	アメリカ	4カ月間	2～6月
バンウエストカレッジ 英語短期研修(初級・中級)	カナダ	4週間	8～9月
カンタベリークライスト・チャーチ大学 英語短期研修(初級・中級)	イギリス	3週間	8月
大邱大学校 韓国語短期研修(初級・中級)	韓国	3週間	7～8月
外交学院 中国語短期研修(初級・中級、隔年実施)	中国	2週間	2～3月
SDGs体験型短期研修(初級・中級)	フィリピン	10日間	2～3月
グリフィス大学 英語短期研修(初級・中級)	オーストラリア	3週間	2～3月
大学院進学者英語短期研修	フィリピン	2週間	2～3月
グアナフアト大学 スペイン語短期研修(初級・中級、隔年実施)	メキシコ	4週間	2～3月
オハイオ大学 派遣留学プログラム(上級)	アメリカ	1学期間または 1年間	
ニューイングランド大学 派遣留学プログラム(上級)	オーストラリア		
ハルビン理工大学 中国語・中国文化派遣留学プログラム(中級・上級)	中国		
華東師範大学 派遣留学プログラム(中級・上級)	中国		
圓光大学校 韓国語・韓国文化派遣留学プログラム(中級・上級)	韓国		
大邱大学校 韓国語・韓国文化派遣留学プログラム(中級・上級)	韓国	2年間	
オハイオ大学大学院 奨学金留学制度(授業料免除+生活費支給)	アメリカ		

※選考により短期10万円、長期最大42万円、派遣最大64万円の奨学金が支給されます。詳しくは国際センターにお問い合わせください。



語学学習に励みたいなら…

自主学習に最適な環境
SIルーム
を利用しよう

語学学習専用の自習室、SI (Self-Instruction) ルームには、入門から上級までのリーディング教材、音声、英字新聞、海外雑誌、TOEIC/TOEFL対策教材、映画DVDなど、自習に適した教材があります。またフィリピン人講師のオンライン英会話をいつでも無料で受講することができます。



場所 19号館2階

確かな英語力を
身につけたいなら…

PASEO
で英語力アップに
挑戦しよう

PASEOは、オハイオ大学が認めた5人のネイティブ講師陣が担当する、中部大学独自の英語教育プログラムです。留学の準備をしたい人や英語を必要とする職業を目指す学生にも適しています。授業はすべて英語で行われます。各学期前に行われるオリエンテーションへの参加が必須です。



異文化交流をしたいなら…

留学生との出会いの場
D.I.テーブル
(Discovering Internationalism Table)
に参加しよう

毎月第2、第4木曜日のランチタイムに国際センターで開催中のイベントです。留学生と日本人学生が同じテーブルを囲んで食事することで、国、学科、年齢を越えた友だちの輪が広がります。異文化交流に興味があるという人の第一歩としてもおすすめ。海外経験がある人もない人もぜひどうぞ。



留学したいと思ったら…

体験談を直接聞ける
留学フェア
に参加しよう

留学フェアは、毎年春と秋に行う留学プログラムの説明会です。留学先別にコーナーが分かれており、さまざまなプログラムの説明を聞くことができます。プログラムに参加した学生による説明や体験談などはもちろん、交換留学生から留学先大学の様子を直接聞くこともできる貴重な機会です。



留学に興味を持ったら…

まずは
国際センター
で相談してみよう

留学に関心があれば、まずは国際センターへ行くことをおすすめします。国際経験豊かなスタッフが親身になって相談に乗ります。具体的に留学先のイメージが湧かない人は、各プログラムの写真などを見ることも可能。語学に自信がない人や、留学先や時期を決めていない人も大歓迎です。



場所 キャンパスプラザ2階

学生支援課



チャンバラ合戦で喜ぶ学生たち(全学学科対抗スポーツ大会にて)

学生生活全般や課外活動に関することをはじめ、各種願・届や奨学金関係等の受付窓口になっている学生支援課(不言実行館4階)。寄せられる相談は多岐に渡り、正解の無い場合が多いです。だからこそ、真摯に学生の声に耳を傾け、本人にとって最善のアドバイスができるように対応しています。マスク着用が個人判断となり、学内には学生たちの明るい表情が見られるようになりました。今後も充実した学生生活を送れるよう支援していきます。

学生生活サポート

― 豊かな毎日を支える支援体制 ―

中部大学では、学生たちが

安全・安心で充実した学生生活を送れるように、

さまざまなサポート体制を整備しています。

学習意欲を高める個別指導、不安な気持ちを和らげる支援、

より良い学生生活を送れるようなアドバイスなど、

学生一人ひとりに寄り添ったサポートを心がけています。

ここでは、健康で充実したキャンパスライフを支える

6つの組織を紹介します。

スチューデント・コモンス ラーニング・コモンス



不言実行館2階3階は、学生が自由に集い、自由な発想で利用できる「コモンス」という共有のスペース。Wi-Fi環境やICT機器が整備されており、常駐する学生サポーターが、施設の使い方や大学生活のアドバイスを行います。また、3階ラーニングコモンス内にある学生サポートセンターでは、コンシェルジュ(教員)や常駐する職員が、修学上の困りごと、授業、大学生活、アルバイトや学生主体のプロジェクト活動などの相談に応じています。

教務支援課



授業風景(22号館2215講義室)

教務支援課(不言実行館4階)では、授業・成績全般に関する相談対応、在学や卒業等の各種証明書の発行等を行っています。具体的には、履修申告に関する支援から、休講・補講の情報提供や講義室管理等授業運営に関すること、期末試験終了後の成績発表や保証人宛ての成績通知書の送付まで、さまざまな形でサポートしています。学生が安全・安心して学習・研究に取り組めるよう、より良い学修環境を提供・整備することを一番に心がけています。

健康増進センター



9号館1階

健康増進センターでは、「診療所」「保健管理室」「睡眠相談室」が連携し健康的な学生生活が送れるようにサポートしています。怪我・病気の応急処置のほか医師による診察を受けることも可能で、必要な場合は学外の医療機関への紹介も行っています。健康に関するさまざまな悩みには、一般健康相談、睡眠相談、心の健康相談、高血圧・循環器相談を行っていますので気軽にご相談ください。

学生相談室



キャンパスプラザ3階

学生相談室は、学生生活上の問題や心配ごと、悩みを相談できる場所です。臨床心理士、公認心理師資格を持つ専門のカウンセラーが相談に乗り、より充実した学生生活を送るためのサポートをしています。相談内容は、修学上のこと、対人関係、学生生活、進路、家庭の問題、経済的な悩み、人生観、性格や心理の問題など広い範囲にわたっています。どこに相談したらよいかわからない場合も、気軽にご利用ください。

学習支援室

基礎学力の向上を主な目的とし、「数学・英語・物理・化学」の4科目について学習相談に応じています。また、大学院進学に向けた勉強への相談など、多様なニーズに対して経験豊富な先生方が手厚くサポートしてくれます。授業中に質問できなかったこと、課題・レポートの書き方、授業科目の学習方法等についても気軽に相談できます。自ら考える力を養い、学ぶことの楽しさを知ることができるよう丁寧に支援しています。

相談を希望される方は
直接来室してください。



9号館1階

利用している
学生の声



受講検討中の「英語」を体験

大学院への進学を見据えて「数学」を受講しています。普段の講義と違い、先生とマンツーマンですので理解がしやすいです。今は数学だけですが、「英語」も受講を考えています。先生方は、単にわからないことを教えてくださるのではなく、数学では各分野同士の関連や、英語では理系の知識が身につくようなテーマを取り上げるなど、数学や英語そのものに興味が湧くよう、さらに勉強の面白さまでも教えてくださるところが魅力です。

何事も前向きに頑張る人。人は面倒だと思うことや嫌だと思いを避けたり、チャレンジしなかったりするけれど、前向きに頑張れる人は、たとえ面倒なことでも、挑戦しようという姿勢がある。

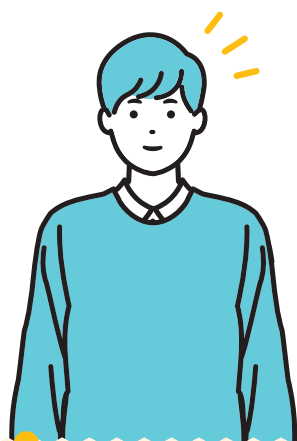
心理学科1年 S.Aさん

人との関わり方が上手な人。距離の取り方が上手く、話しやすい雰囲気を持っている人がいると、その場が円滑に回るから。

コミュニケーション学科1年 Y.Yさん

私が 尊敬する人

学生インタビュー



クラスの友だち。夢に向かって一生懸命勉強している姿を見ると自分も頑張れるし、とても頼りにしています。テストで余裕が無くても笑顔で励ましてくれるところも尊敬できます。

作業療法学科3年 Y.Oさん

織田信長。同じ愛知県出身で一番好きな歴史上の人物。鉄砲などの海外の技術を積極的に取り入れ、新しいことに挑戦したところ。

都市建設工学科1年 H.Fさん

アルバイト先の店長。従業員やスタッフに寄り添って話を聞いてくれたり、みんなが働きやすい環境を作ろうとしてくれるところ。自分が粗相をしてしまったときに、なぜそれがいけなかったのかまで導いてくれました。

国際学科4年 T.Iさん

友人のTくん。どんなときでも人に優しく、学業とアルバイトのどちらも疎かにせず取り組む姿を尊敬します。

機械工学科3年 S.Nさん

高校生のときの野球部の監督。当たり前だと思っていた野球観を変えてくれた。そのおかげで精神力が鍛えられ、人間として大きく成長することができ、今の生活や野球にその姿勢が表れていると思う。監督のような冷静さと強いハートを身につけ、人に必要とされる人間になりたい。

経営総合学科2年 H.Yさん

陸上競技の山縣亮太選手。ケガをしても不死鳥のように競技に復帰しては日本のトップを走り続けている。また、自分で考えて練習を行い、自己分析をして、日々高みを目指し努力をしている。そういったところを見習いたい。

スポーツ保健医療学科4年 H.Kさん

父…人はお金が無くても幸せになれることを教えてくれた最初の人。母…見返りを求めない愛をくれた。甲本ヒロト（ミュージシャン）…時代を気にしないスタイルで人々にロックを広めた男。高校の担任…他の先生から自分をかばってくれて最後まで信じて見捨てないでくれた。

機械工学科3年 T.Rさん

芦田愛菜さん。同じ年で学業と仕事を上手く両立させ、素晴らしい結果を出しているところ。話し方からも同じ年だと思えず、とても努力家なところも素敵だと思います。

応用生物化学科1年 T.Mさん

宇宙飛行士の毛利衛さん。自分の夢のためにひたむきに努力して夢をかなえたことがすごい！

宇宙航空学科1年 K.Hさん

アルバイトしながら卒業研究も頑張る兄。毎日楽しく生きていて、人間としてできあがっている兄は自分が目指す存在です。

スポーツ保健医療学科1年 S.Kさん

土方歳三。農民の生まれでありながら武士を目指し、最後まで江戸幕府のために戦い続ける姿を尊敬しています。また、下手ながらも俳句を詠むことが好きで、自分で句集を作ってしまうところに、忙しい中でも趣味を大切にしています。

日本語日本文化学科1年 S.Uさん

母親。常に子どものこと、家族のことを考えて自分を犠牲にすることができる人だから。家族だからと甘やかすのではなく、一人の人間として必要なことに関しては、厳しくしてくれるところもとても尊敬しています。

現代教育学科1年 N.Mさん

「あなたの尊敬する人は誰ですか？」
この質問に学生の皆さんは、
歴史上の偉人から身近な人まで、
バリエーション豊かに答えてくださいました。
生き方や考え方を変えてくれたり、心の支えになったり。
具体的に名前をあげられなくても、
こんな人を尊敬できるなど、
理由も合わせて教えてくださいました。



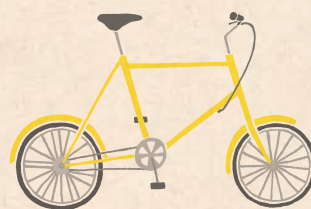
堀田崇夫監督（中部大学硬式野球部監督）。50歳には見えない元気さがあり、野球の知識が豊富だから。人間性も尊敬しています。世界一の監督です！

国際学科2年 S.Aさん

何事にも全力で取り組める人。自分の苦手なことでも好きなことのように取り組めるところは自分にはできない。仕事をする上でも必要なスキルになると思う。

現代教育学科1年 T.Hさん

成長を見守る 親の気持ち



わが子が通う大学を見たい。

どのような学生生活を送っているのか気になる。

今後の就職や進路について聞いておきたい。

一年に一度、ご子息・ご息女の大学での様子を知ることができる機会、「父母との集い」。

さまざまな思いを胸に抱いて参加された保護者の方へ感想をお聞きました。

※このインタビューは、「父母との集い」(2022年11月12日、26日、2023年6月17日)に出席された方からの話をまとめたものです。ご協力ありがとうございました。
※学部学科学年は取材当時のものです。

1

応用生物学部
環境生物科学科2年生のご両親

講義室で話を聞いて 懐かしい気持ちに。

大学での息子の様子や就職に関する説明も聞けると知って参加しました。私が学生の頃は、親が大学へ来る機会は無く、自分で就職先を探すのが当たり前の時代。このように親が大学へ足を運べる機会はありがたいですし、キャリア支援課による就職先の斡旋もあるようで安心しました。学科説明会で講義室の席に座って話を聞いているときにはふと学生の頃を思い出し、懐かしい感覚が蘇りました。高校時代、部活動で調子が良くないときは陰で練習するなど、自分なりに努力をしていた息子。今はアルバイトもしていますから、クラブ活動は楽しむことを優先して続けているようです。就職活動が早期化しているようですが、まずは学生生活を楽しんでもらいたいですね。ただ社会の仕組みの勉強や人前で話す力の習得は学生時代の間にしてほしいと思っています。

2

現代教育学部
現代教育学科2年生のご両親

学生生活の把握に 驚きと安心。

10月に隣の金沢で「父母との集い」がありましたが、せっかくなら大学まで足を運びたいと思い大学会場に参加しました。もともと教員になりたいという思いで現代教育学科に入学した息子。しかし、私たちが教員になるための知識を持っていませんでしたので、今後の流れや仕組みなどを聞くことができればと思い個別面談に申し込みました。面談では、卒業までの流れを教えていただけのとともに、息子の普段の生活についてとても把握してくれているということに驚きました。在学生数が多い大学でするので、勝手な想像で一人ひとりをそこまで見ていられないと思っていましたが、思いのほか見てくださっていて安心しました。入学当初、息子はオンライン授業のためアパートで一人寂しい思いをしていたかもしれませんが、しかし、クラブ活動を通して友人と交流ができていたようですし、最近は授業も対面になり、ひとまず友人同士でコミュニケーションが取れているようで安心しています。

就職活動真っ最中の

息子を応援したい。

「父母との集い」では、息子の大学内での様子を聞くために、個別面談にも申し込むようにしています。今年は就職についても相談しました。小学生の頃から英語が好きで国際学科に入学した息子の就職志望先は、訪日外国人旅行者が宿泊するホテルや航空業界です。英語を使って働きたいという理由からですが、人気職種と認識しています。全体会でのお話にもあったように、企業の採用意欲はコロナ前水準まで回復しているものの、そもそも狭き門の業界なので心配です。企業によつては一定以上のTOEICスコアを採用基準に設けているとお聞きしました。きちんと英語力を証明できるように試験を受けているのか確認してみようと思っています。ちょうど本人は、地元の就職説明会に参加するために帰省中。まずは「がんばって」と送り出したいと思います。

学生生活の間に

資格取得に挑戦を。

息子が通っている大学を一目見たいと思い参加しました。のどかでゆつたりした雰囲気でもとても良い印象です。午後からの受付でしたが、キャンパスを歩いてみたくて午前中から入りました。キャンパスツアーでは学生の生の声を聴くことができましたし、説明もとても上手で満足しています。学科説明会でも就職について大まかな内容を知ることができました。息子には、4年間の学生生活の間に取得できる資格を取ってほしいと思っています。学科の学びに関する資格はもちろんですが、それ以外でも興味があればどんなチャレンジしてほしいです。少し遠方のため通学に時間がかかりますが、毎朝早くから嫌がらずに起きて準備して通っているの、大学生活は楽しんでいるように思います。コロナ禍での入学でしたが、感染対策もしっかりされているように心配していません。授業も対面でありがたいです。

人間力を育成する

建学の精神に共感。

大学から届いた冊子は隅から隅まで読む方ですので、就職のガイダンスが2年次の秋学期から始まることは知っていました。さらに、今日参加したことで、就職支援について具体的な取り組みまで知ることができました。せっかく多様な学部のある総合大学に入学したので、いろいろなイベントに参加して刺激を受けてほしいです。大学生活の楽しさを知らずに卒業するのはもったいないと私自身が思ってしまったため、親が促すのはどうかと思いつつ、息子の背中を押しています。先ほどの全体会で、建学の精神の「不言実行、あてになる人間」という言葉を聞いてとても気に入りました。今はコロナ禍でインターネット上の人間関係が多く、実際に人と会って話す機会が少なくなっていると感じます。社会に出れば人間力が必要ですし、学生時代にぜひ身につけてほしいと思っています。入学式に参加できず、一度も足を運べなかった大学に今日来ることでできて、本当に良かったです。

友人を大切に

幅広い人間関係を。

学科の概要や、卒業後の進路について知りたいと思い参加した「父母との集い」。私たちの学生時代の頃とは全く違う状況をわかりやすく教えていただくため、駅まで息子を送迎して車の中で話すのですが、文句を言わずに毎日通っている姿をそばで見ていると、学生生活を楽しんでいるのかなと感じます。今日の個別面談も大学での様子を知りたくて申し込みましたが、先生は事前に息子と面談をしてくださったようで、そのときの内容を聞いただけでも収穫でした。息子には、友だち付き合いを大事にしてほしいと思っています。友人は将来の自分の宝。せっかく大学という最高学府に來たわけですし、全国各地に友人ができれば、将来、行き来が楽しみになるでしょう。勉強だけでなく、幅広い人間関係を築いてほしいと思っています。このように広いキャンパスを開放していただける機会があるのは、うれしく楽しい一日でした。

社会に出てからも 生きる知識を。

とても広く緑が多いキャンパスという印象です。私が単科大学出身でしたので、芝生のある広いキャンパスに憧れがあり、今日キャンパスを歩いてみて、海外から留学生が来ても恥ずかしくない環境だと感じました。学科の説明会では、国際学科の就職率が100%という数字に安心し、英語を学ぶ上で無料のプログラムが用意されていることや、語学学校のベルリッツと提携しているという情報を聞いたことは収穫でした。あとは本人のやる気次第ですね。学生時代に、英語はもちろんですが、プログラミングや簿記、PCのソフトの使い方や資格の勉強など積極的に取り組んでほしいと思っています。資格を取得するしないに限らず、そうした知識を一度身につけておけば社会に出て改めて学び直すときでも取り組みやすいと思います。今日は、一度は訪れたいと思っていたキャンパスを見ることができ、留学に関することも質問できて良かったです。

4年間の総括として 充実した1年を。

今年の学科説明会では、研究室の紹介があり、興味深くお聞きしました。4年生になってから、娘は毎日、熱心に研究室へ通っています。詳しい内容まではわかりませんが、結果が出るまでに時間のかかる実験をしている様子です。尊敬する先生から熱心にご指導いただき、優秀な院生の先輩方にもお世話になって、とても充実しているようです。就職活動はすでに終わっているのですが、研究に没頭できて何よりです。コロナ禍の最中に入学し、大学に通うことすらできない学生生活のスタートだったので、最後の夏休みはエンジョイしてほしいですね。今朝は、「もう4年生なのは何を聞きにいくの?」と首を傾げる娘に見送られて家を出ました。昼食には学食メニューをいただけるようだと話すと、「唐揚げがおいしいよ」と教えてくれました。おすすめを味わってきます。

大学を訪ねて 初めて得られる情報。

中部大学を訪問するのは、大学祭以来の2度目です。学内に案内サインが多いので、広大な敷地を迷わずに見て回ることができました。紅葉がとてもきれいですね。内部に入ってみて初めてわかることは多いと実感します。今日の「父母との集い」の全体会では、取得が必要な単位数や成績表の見方を詳しく知ることができて、とても勉強になりました。一つだけ、学生部長の先生のお話で少しショックだったのが、成績の「危険信号」のことです。息子の成績表にも該当するコメントが印字されていたので心配に。家ではゴロゴロ寝てばかりいるので、「もうちょつと勉強して」と言ってみようと思います。本が好きで司書を目指していた息子ですが、就職が難しい業界だと理解し始めている様子です。中部大学の就職実績は全国トップクラスとのことですので深刻には捉えていませんが、今日はこれから不言実行館に立ち寄って就職相談に参加してみます。

大学の環境や雰囲気 よくわかりました。

今日は、一人でJR神領駅からバスを利用して大学まで来ました。感心したのは、「中部大学バスのりば」です。順番待ちの学生がきれいに並べるように整備されており、立派な施設だと思いました。「父母との集い」開催のお知らせをいただいた当初は、息子と一緒に学内を見て回れる催しだと勘違いしていました。息子は昨夜から今朝までコンビニのアルバイトに行っており、今頃は高蔵寺で一人暮らしをしているワンルームマンションで寝ているはずです。駅から近く、買い物にも便利な場所なので、私もしばしば訪ねています。最近、少林寺拳法部に入ったと聞きました。学業やアルバイトとの両立で忙しい様子で、いつも「時間がない」と言っています。今日はこの後、個別面談に申し込んでいます。まだ1年生なので気が早いかもしれませんが、応用生物学部ではどのような進路選択ができるのかお聞きしたいと思っています。中部大学は就職に関する面倒見が良いそうですので期待しています。

スポーツ業界で働く

という選択を応援。

もともとスポーツと子どもが好きなのは、娘は、スポーツ業界への就職を目指してスポーツ保健医療学科へ進学しました。とはいえ、私自身がスポーツに関わる仕事にどのようなものがあるのか、うまくイメージできていませんでした。「父母との集い」に参加したのは、卒業後の進路について知りたかったからです。今日は、全体会、学科説明会、個別面談に申し込み、どのセッションも満足のいく内容でした。学科説明会では、スポーツ業界には多様な働き方や就職口があり、むしろ普通のサラリーマンより選択肢が多いとお聞きして「安心です。取得できる資格やキャリアの築き方などについても知ることができました。個別面談では、娘の大学での様子も教えていただきましたが、全体会でのお話の通り、親から押し付けはせずに見守る姿勢でいたいと思います。多くの選択肢の中から、自分で未来を選び取ってほしいです。」

干渉せず関心を持って

サポートしたい。

看護師を目指して中部大学で学んでいる娘は、幼い頃から大人しい性格です。大学生活では、仲の良い友だちができて、わが家に泊まりに来てくれたこともあり、安心して見守っています。今日の「父母との集い」の全体会では、「干渉ではなく、関心を持って接してください」と、子どもの自立を促すアドバイスがあり、共感しました。大学生はもう大人ですから、あまり踏み込み過ぎないスタンスでいたいと思います。学科説明会では、保健看護学科の雰囲気を感じることができました。娘からも、やさしい先生ばかりと聞いていたが、自分の目で確かめたくて。今後、学年を重ねれば実習で看護現場へ出る機会も増えていくでしょう。その頃までにしっかりとコミュニケーション力や胆力を鍛えてほしいです。また、娘も私も苦手なパソコン操作について、学内にコンピュータ・サポートデスクがあるという情報を得ました。帰宅したら、さっそく娘に伝えてみます。

1年生のうちは

焦らずに今を見つめて。

娘は、教師になるための勉強がしてみたいと、中部大学に入学しました。ただ、教員免許を取得するかどうかわからない、はつきり決めていない様子です。私自身、「父母との集い」の全体会で就職についての話を聞いても、遠い未来のことのように実感がありません。まだ1年生です、まずは「一人暮らしや新しい生活に馴染むことを第一に考えてほしい」と思います。大学内にはさまざまなサポートの窓口もあると紹介がありましたので、何かあれば活用するように伝えます。コロナ対策も万全にされており、学内のさまざまな設備が充実している様子も見取れて、勉強するには良い環境だと思いました。学科説明会の後、学科の先生が、「不安なことや聞きたいことがあったら何でもどうぞ」とおっしゃってくださいだったので、娘の出席率を確認させていただきました。きちんと出席できているとの返答に、胸を撫で下ろしています。

大学生の子を持つ親の

最後の心配ごと、就職。

昨年末には、「就職活動には、まだ早い」と吞気だった息子。今年はゴールデンウィークの帰省中に、「就職活動用のスーツが欲しい」と言い出し、一緒に買いに行きました。親にとって、大学生活最後の心配ごとが就職です。できれば、地元の静岡で働いてほしいという思いがあり、今年の「父母との集い」には、就職活動についての情報が欲しくて参加しました。全体会でのキャリア支援の紹介では、多くの就職支援行事やサポートが用意されているとのこと。それらに息子がきちんと参加しているか、心配です。今日はこの後、息子に会って、就職への思いを聞いてみます。何より、本人の意向が大事ですから。



「父母との集い」 開催報告

2023年6月、3・4年生の保護者を対象とした「父母との集い」を本学で開催しました。17日(土)は工学部・経営情報学部・国際関係学部の保護者175組264名に、24日(土)は、人文学部、応用生物学部、生命健康科学部・現代教育学部の保護者164組253名にご参加いただきました。17日(土)は、全体会を三浦幸平メモリアルホールにて、24日(土)は不言実行館1階アクティブホールにて行った後、学科説明会場へ移動。その後は、個別面談や各種相談、学食体験、キャンパスツアーへ参加されるなど、保護者の皆様は思い思いの時間を過ごされました。

全体会



西川後援会長による挨拶



大学の近況を報告する竹内学長



学生生活と就職活動支援について説明しました。



学科説明会



各学科に分かれて、就職や資格、大学院等について説明しました。



個別面談



各種相談



その他のプログラム

当日は学生による「キャンパスツアー」を行い、第2学生ホールでは「学食体験」を実施しました。学生が日々過ごすキャンパスを保護者の皆様にも体験していただきました。



2023年度「父母との集い」開催のお知らせ

9月から11月にかけて、地区会場(全学部・学年の保護者対象)と大学会場(1・2年生の保護者対象)で「父母との集い」を開催いたします。お申し込みがお済みでない方は、裏表紙の日程をご確認のうえ、お申し込みください。



役員会・評議員会 報告

2023年5月20日(土)、ホテルメルパルク名古屋にて、2023年度中部大学後援会役員会・評議員会が開催されました。皆様のご協力により、新役員を選任を含むすべての議事が滞りなく終了したことをここに報告いたします。

2022年度

後援会事業報告・決算報告

本会開会にあたり、はじめに大井田潤会長が挨拶し、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に移行したことに触れ、本会が対面開催されたことを喜ぶとともに、引き続き後援会への支援を役員・評議員の皆様へお願いしました。続いて竹内芳美学長が、後援会による大学への支援に対する感謝と、大学の近況報告として今春の就職実績やクラブ活動の活躍について紹介されました。

その後、慣例により議長に大井田会長が選出され、出席状況の報告と、会則に則り本会が成立したことを宣言し、各議案の審議へと移りました。事務局から、「2022年度事業報告」と「2022年度決算」の報告、また和田悦治監査より「監査報告」が行われ、審議の後、異議なく承認されました。

新会長に西川副会長が決定 審議後には懇談会を開催

「役員・評議員の選出・委嘱」では、大井田会長が退任の意向を伝え、西川和範副会長を新会長に推薦し、全会一致で承認されました。大井田前会長が退任の挨拶を述べた後、西川新会長から就任の挨拶がありました。その後、西川会長が議長を務め、若月保昌副会長の再任および田村寛司氏を副会長に委嘱。監査は谷川敬芳氏の再任と、井口武郎氏と伴和俊氏を推薦し、全会一致で承認されました。また、新たに幹事・評議員の委嘱と合わ



挨拶する西川新会長



竹内学長から大井田前会長へ記念品を贈呈

に幹事・評議員の委嘱と合わ



懇談会の様子

せて、8名の先生方を顧問に委嘱しました。続けて、「2023年度事業計画案」と「2023年度予算案」がともに審議され、質疑応答を経て異議無く承認されました。すべての議事が終了後、竹内学長から任期を終えられた役員へ記念品が贈呈され、本年度の後援会役員会・評議員会は無事閉会しました。

閉会後は、会場を移して懇談会を開催。実に4年ぶりの開催となった懇談会では、先生方と役員・評議員の皆様が互いに親睦を深める姿が各所に見られました。最後は、花井忠征副学長による中締め挨拶により、盛況のうちに幕を閉じました。

2023年度計画

2023年度 事業計画

1 | 会員と大学との連絡をはかる事業

(1) 会議の開催

- 役員会・評議員会及び講演会
- 役員懇談会

(2) 『父母との集い』の開催

開催日	開催地	会場
6月17日(土)	大 学	中部大学(工・経・国:3・4年生対象)
6月24日(土)	大 学	中部大学(人・応・生・現:3・4年生対象)
9月17日(日)	広 島	ザ ロイヤルパークホテル 広島リバーサイド
9月24日(日)	四日市	都ホテル四日市
10月 1日(日)	浜 松	ホテルクラウンパレス浜松
10月 8日(日)	松 本	ホテルモンターニュ松本
10月14日(土)	富 山	ホテルグランテラス富山
10月28日(土)	岐 阜	岐阜グランドホテル
11月11日(土)	大 学	中部大学(工・経・国・理工:1・2年生対象)
11月25日(土)	大 学	中部大学(人・応・生・現:1・2年生対象)

(3) 出版事業

- 後援会会報「信頼」の刊行(全会員)
- 「新入生の保護者のための中部大学ハンドブック」の刊行(新入会員)

2 | 大学への助成

(1) 教育・研究図書の整備に対する支援

(2) 就職活動支援(学内業界研究会)

(3) 教育活動振興支援

(4) 記念事業への助成

3 | 学生に対する助成

(1) 課外活動への支援

(2) 就職活動への支援(資格取得講座受講料・就職対策試験検定料の補助等)

(3) 学生課外研究支援(夢・チャレンジ「ちゅとラボ」活動支援)

(4) 奨学支援

(5) 学生生活支援(修学サポート、学内環境整備 等)

(6) 災害見舞金の給付

2023年度 予算書 (2023年4月1日から2024年3月31日まで)

収入の部 単位(円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
前年度繰越金	17,987,944	17,711,802	276,142	
後援会会費	140,150,000	139,650,000	500,000	新入会員2,798名×@50,000、編入会員10名×@25,000
システム改修費用積立金 ^① 繰入	2,000,000	0	2,000,000	
雑収入	5,000	5,000	0	預金利息
収入合計	160,142,944	157,366,802	2,776,142	

支出の部 単位(円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
助成金	113,000,000	105,000,000	8,000,000	
記念事業寄付金	1,000,000	1,000,000	0	大学の周年事業等への積立
課外活動支援金	47,000,000	46,000,000	1,000,000	クラブ・ボランティア活動等への支援、学生の健康増進への支援
教育・研究図書支援金	28,000,000	28,000,000	0	教育・研究に係る図書整備に対する支援
就職活動支援金	19,000,000	17,000,000	2,000,000	学内業界研究会、就職支援対策費、各種講座費用補助、就職対策検定料補助
学生課外研究支援金	0	0	0	自主的チャレンジ活動への支援 夢・チャレンジ「ちゅとラボ」協力費
奨学支援金	1,000,000	1,000,000	0	貸費奨学金制度への支援
教育活動支援金	3,000,000	3,000,000	0	授業改善に取り組む教員への顕彰、学生の成長度を測るアセスメントテスト実施への支援
学生生活支援金	14,000,000	9,000,000	5,000,000	自主的な学びのための環境整備等への支援
事業費	22,000,000	21,000,000	1,000,000	
地区別後援会費	10,000,000	10,000,000	0	「父母との集い」会場費・運営費 等
会議費	4,000,000	4,000,000	0	役員会・評議員会、懇談会
印刷出版費	7,000,000	6,000,000	1,000,000	後援会報「信頼」「ハンドブック」作成費 等
災害見舞金	1,000,000	1,000,000	0	
事務費	15,080,000	13,020,000	2,060,000	
通信運搬費	7,000,000	8,000,000	△1,000,000	後援会報・案内発送費 等
後援会システム費	5,000,000	2,000,000	3,000,000	後援会システム改修、保守のための費用
事務委託費	2,000,000	2,000,000	0	事務担当者委託費
印刷費	300,000	300,000	0	封筒等
消耗品費	250,000	250,000	0	コピー用紙、事務用品 等
旅費	20,000	20,000	0	交通費
租税公課	10,000	10,000	0	
雑費	500,000	440,000	60,000	弔電・供花、振込手数料、オープンカレッジ補助、公認会計士委託料 等
会費返還金	2,400,000	2,400,000	0	
複数に籍者会費減免に伴う返金	2,400,000	2,400,000	0	複数に籍者 会費減免80名×@30,000
積立金繰入	1,000,000	1,000,000	0	
後援会システム改修費用積立金	1,000,000	1,000,000	0	
予備費	5,000,000	12,000,000	△7,000,000	
次年度繰越金	1,662,944	2,946,802	△1,283,858	
支出合計	160,142,944	157,366,802	2,776,142	

中部大学後援会会則

第1条	本会は中部大学後援会と称する。	第10条	役員会は役員をもって組織し、会長が招集する。
第2条	本会の事務局は中部大学内におく。	2	役員会は次の事項を審議決定する。
第3条	本会は中部大学に協力し、大学を後援することを目的とする。	(1)	事業計画に関する事項 (2) 予算に関する事項
第4条	本会は前条の目的を達するために、次に掲げる事業を行う。 (1) 大学の教育、研究及び施設設備の拡充 (2) 学生の就職斡旋活動に関する援助 (3) 大学と保護者との連絡・会報の発行 (4) 学生の福利厚生・奨学金援助 (5) 学生の課外教育活動育成に必要な事業・援助 (6) その他本会の目的達成に必要な事業	(3)	決算に関する事項 (4) その他会長が必要と認める重要事項
第5条	本会は次の会員をもって組織する。 正会員 中部大学学生の保護者 賛助会員 本会の趣旨に賛助する者	役員会	役員会は、役員総数の過半数の出席(委任状を含む)をもって成立し、議事は出席者の過半数の同意によって決定する。
第6条	本会に次の役員をおく。 会長 1名 / 副会長 2名又は3名 / 幹事 各学科若干名 監査 3名 / 顧問 若干名	第11条	本会に評議員会をおき、評議員をもって組織する。
第7条	会長、監査は評議員会において会員のうちから選出する。	2	評議員会は毎年1回会長が招集し、次の事項を取り扱うものとする。
2	副会長、幹事は会員のうちから会長が委嘱する。	(1)	事業計画の承認 (2) 予算、決算の承認
3	顧問は役員会の議を経て会長が委嘱する。	(3)	会長及び監査の選出 (4) 会則の改正
第8条	役員は会務を総理し、本会を代表する。 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。 幹事は会長の指示を受け、会務を行う。 監査は本会の事業及び会計の監査にあたる。 顧問は本会の重要事項について会長の諮問に応じ又は助言する。	(5)	その他役員会において重要と認める事項
第9条	役員は任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。	3	臨時評議員会は、必要に応じて会長が招集する。
2	役員は任期満了後でも、後任の役員が就任するまでは、なおその職務を行う。	4	評議員会は、評議員総数の過半数の出席(委任状を含む)をもって成立し、議事は出席者の過半数の同意によって決定する。
		5	評議員は会員のうちから別に定める定数基準によって会長が委嘱する。
		6	評議員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。
		第12条	本会の経費は会費及び寄付金をもってあてる。
		2	正会員の会費は50,000円とし、子女入学の際に納入する。
			ただし、会員の子が複数人在籍する等の場合においては、会費を減免する。
			なお、減免の詳細については、別に定める。
		3	賛助会員の会費は50,000円以上とし、入会の際に納入する。
		第13条	本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。
		第14条	本会の事務局は、庶務、会計の事務にあたる。
		2	本会に事務局長をおき、会長が委嘱する。
		第15条	本会に地方支部をおくことができる。





C

a m p u s

ここは、学びを楽しめる
私たちの最高の居場所



2023年、中部大学とオハイオ大学は 学術交流協定締結50周年を迎えました。

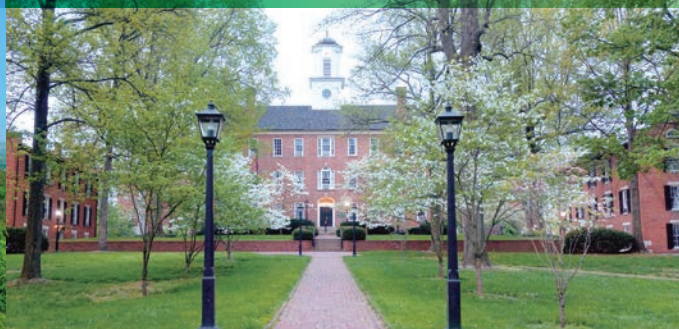


50年前の1973年5月26日、中部大学は、オハイオ大学と学術交流協定を締結しました。
中部大学の国際交流の歴史は、アメリカ・オハイオ大学との交流の歴史でもあります。

CHUBU UNIVERSITY



OHIO UNIVERSITY



友好の歴史

中部大学がオハイオ大学と学術交流協定を結んだ1973年は、中部大学の前身である中部工業大学が開学した9年後のことでした。工学部のみの単科大学でしたが、創立者でもある三浦幸平学長（当時）は、つねに未来を見つめ、来るべき国際社会に対応できる人材育成を目指していました。



中部工業大学にて、オハイオ大学との交流協定書にサインする三浦幸平学長（右）、左は徳広副学長

交流内容

オハイオ大学との交流は学生の派遣や受け入れにとどまりません。オハイオ大学から派遣された英語教員はこれまでに60人を数え、つねに5人の英語教員が中部大学に在籍しています。また、毎年、客員教授の相互受け入れを行っており、共同研究などにもつながっています。



記念事業

2023年11月に、中部大学より竹内芳美理事長・学長をはじめとする訪問団がオハイオ大学を訪問予定です。現地では記念式典および学術交流協定更新の調印式等が予定されています。また、2024年5月には、オハイオ大学より学長一行が中部大学を訪問する予定です。講演会やシンポジウムなどを計画しています。



2023年5月、飯吉厚夫理事長（当時）・名誉総長にオハイオ大学から名誉博士の学位が授与され、お礼のスピーチをする家泰弘総長

100年に向けて

これまでの交流をさらに促進するために、より多くの中部大生がオハイオ大学への留学を実現できるよう、支援体制を強化するとともに、オハイオ大学からの留学生の増加を図り、オハイオ大学・中部大学の両キャンパスがお互いの学生にとってより実りある学生生活のフィールドとなるよう環境の整備を計画しています。



Information

イベントのご案内

第60回 中部大学祭

日時 2023年11月3日(祝)～5日(日) テーマ Lively

記念すべき第60回目の中部大学祭は、大学祭実行委員会
が中心となり、より多くの皆様に楽しんでいただけるものにし
ようと準備を進めています。当日は、目玉行事の「4時間耐久
自転車レース」(1日目)や「eスポーツ大会」(2日目)のほか、
恒例の「模擬店」、「研究発表展」や「学生・クラブ有志企
画」、「ステージ企画」など、多彩なプログラムを予定してい
ます。皆様のご来場を心よりお待ちしております。



中部大学祭
ホームページはこちらから



第19回 中部大学音楽祭

日時 2023年12月17日(日) 会場 春日井市民会館 入場料 無料 入場整理券が必要です。詳細は、決定次第ホームページで公開いたします。

企画、運営、演奏のすべてを学生たち自らが作
り上げる「中部大学音楽祭」。放送研究会が
進行を担当し、5つの音楽系クラブ(シンフォ
ニックバンド、混声合唱団、マンドリンクラブ、
軽音楽部ナチュラルサ운ズ・ジャズ・オーケス
トラ、管弦楽団)が、地元春日井市の会場を
舞台に日頃の練習の成果を披露します。年末
のひとときを音楽とともに過ごしてください。



お問い合わせ 中部大学学園広報部渉外課 TEL.0568-51-5250

音楽イベントの
ホームページはこちらから▶



TOPICS

人文学部メディア情報社会学科 2024年4月開設予定

2024年、コミュニケーション学科はメディア情報社会学科に進化します。

詳しくはこちらから▶

<https://media.ac-chubu.jp/>



メディア・コミュニケーションの理論と実践を学び、情報収集・加工・編集・発信などのプロセスを理解します。

高度なスキルを身につける
2つのコース

キュレーションスキルを修得する
情報社会コース

クリエイションスキルを修得する
メディア情報コース

2023年度「父母との集い」開催のお知らせ

大学生活を知ることができる年に一度の機会です。全体会、学科説明会(大学会場のみ)、個別面談、就職・学生生活相談等の各種プログラムをご用意しています。ぜひご参加いただき、情報入手、情報交換の場としてお役立てください。お申し込みをお待ちしております。

お申し込みは

こちらから



大学会場

※1・2年生の保護者対象

対象
学部

工学部・経営情報学部・
国際関係学部・理工学部

11/11(土)

対象
学部

人文学部・応用生物学部・
生命健康科学部・現代教育学部

11/25(土)

地区会場

※全学部・学年の保護者対象

広島会場

ザ ロイヤルパークホテル
広島リバーサイド

9/17(日)

四日市会場

都ホテル四日市

9/24(日)

浜松会場

ホテルクラウンパレス浜松

10/1(日)

松本会場

ホテルモンターニュ松本

10/8(日)

富山会場

ホテルグランテラス富山

10/14(土)

岐阜会場

岐阜グランドホテル

10/28(土)

お申し込みがお済みでない方は、会場をお選びいただき、上記申し込みサイトよりお申し込みください。

テレフォンガイド

お問い合わせ内容

成績・学業に関すること

- 試験・各種証明書(成績・在学・卒業・卒業見込)
- その他、修学上の相談 ●学習支援室

学生生活について

- 休学・退学 ●中部大学独自の奨学金 ●各種願・届(住所変更等)
- 課外活動 ●傷害保険 ●学内行事 ●通学
- 日本学生支援機構奨学金
- 学生相談 ●カウンセラー紹介
- 合理的配慮 ●学生生活 ●ちゅうらボ
- 健康相談

就職について

- 就職相談 ●資格取得講座 ●学内業界研究会
- インターンシップ

学費・その他の納付金について

- 授業料等

国際交流(留学)について

- 海外留学

担当部署

教務支援課
0568-51-4593

学生支援課
0568-51-4697

日本学生支援機構奨学金
0568-51-9315

学生相談室
0568-51-9843

学生サポートセンター
0568-51-4478

保健管理室
0568-51-4428

キャリア支援課
0568-51-4184

インターンシップオフィス
0568-51-5198

財務課
0568-51-3018

国際センター
0568-51-4694

中部大学ホームページもご利用ください。 <https://www.chubu.ac.jp/>

アンケートご協力をお願い

中部大学後援会会報「信頼」Vol.69はいかがでしたでしょうか。
「信頼」に関する皆様のご意見・ご感想をお寄せください。

アンケートにご回答いただいた方にはもちろん中部大学オリジナルグッズを差し上げます。
おひとり様1回のご応募とさせていただきます。(応募締切…2023年12月31日)
アンケート内容等、詳しくはQRコード先のページをご確認ください。

アンケートは
こちらから



住所変更について

住居移転、町名変更などにより住所が変更になった場合は、
学生支援課へ「保証人氏名・住所等変更届」をご提出くださいますようお願いいたします。

信頼Vol.69 編集・発行／中部大学後援会事務局 発行日／2023年8月1日

住所／〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200番地 中部大学内 電話／0568-51-4745(直通) 0568-51-1111(代表)